



消費者はどこで購入している？

出典：全国家計構造調査概要

2021年2月26日総務省統計局発表より抜粋

<https://www.stat.go.jp/data/zenkokukakei/2019/pdf/gaiyou0305.pdf>

購入先？

(1) 概況

消費支出のうち「通信販売（インターネット）」の割合は2014年に比べ上昇（2.1%から3.3%に）。総世帯の消費支出を購入先別にみると、「その他」を除いて最も多い支出金額は「スーパー」の36,729円で、消費支出全体（149,029円）の24.6%を占めている。次いで「一般小売店」は21,910円で14.7%、「ディスカウントストア・量販専門店」は11,062円で7.4%となっている。

購入先別の支出割合を2014年と比較すると、「通信販売（インターネット）」は2014年が2.1%、2019年が3.3%と高くなっている。一方で、「一般小売店」は2014年が18.0%、2019年が14.7%、「百貨店」は2014年が4.6%、2019年が3.2%と低くなっている。

(2) 年齢階級別にみた購入先別割合

①総世帯の消費支出の購入先別割合のうち、「通信販売（インターネット）」の割合を世帯主

の年齢階級別にみると、30歳未満で7.4%と最も高く、年齢階級が高くなるに従って低くなっており、80歳以上で1.0%と最も低くなっている。

②家具・家事用品

「家具・家事用品」の購入先で「通信販売（インターネット）」の割合が最も高いのは、世帯主が30歳代の世帯で11.9%。総世帯の「家具・家事用品」の購入先別割合を世帯主の年齢階級別にみると、40歳代以上の全ての年齢階級で「ディスカウントストア・量販専門店」が最も高く、なっている。

一方で、30歳代以下の年齢階級では「一般小売店」が最も高くなっている。「通信販売（インターネット）」の割合は、30歳代の割合が最も高く11.9%、次いで30歳未満となっている。40歳代以上は年齢階級が高くなるに従って低くなっており、80歳以上が最も低くなっている。

(3) 購入地域

総世帯の消費支出の購入地域別割合を都道府県別にみると、「他の都道府県」で購入する割合は、奈良県が19.1%と最も高く、次いで神奈川県、佐賀県、埼玉県、千葉県となっている。一方、北海道が2.5%と最も低く、次いで新潟県、愛媛県、福岡県、沖縄県となっている。

2019年11月 購入先、費目別消費支出金額（総世帯）単位：円

	支出合計	食料	家具・家事用品	被服及び履物	教養娯楽	諸雑費
合計	149,029	50,248	7,989	9,862	15,895	12,276
通信販売①	4,961	611	543	627	1,610	589
通信販売②	1,629	500	213	199	112	245
一般小売店	21,910	5,805	1,635	3,220	2,697	1,534
スーパー	36,729	30,633	1,399	1,319	1,001	1,026
コンビニ	4,559	2,997	48	15	283	833
百貨店	4,784	1,588	260	1,784	381	678
生協・購買	3,598	2,916	195	143	114	79
ディスカウント 量販専門店	11,062	2,643	2,734	1,671	1,456	979
その他	59,797	2,555	962	884	8,241	6,313

注1. 購入先に関する結果は2019年11月の支出の集計したものである。

注2. 通信販売①はインターネットによるもの、通信販売②はインターネット以外。

注3. 食料は外食を除く。

SDGs 取組の具体例は？

SDGs には法的な強制力がなく、取り組み内容については企業に一任されています。そのため、「何から始めればいいのかわからない」「取り組み方がわからない」というのが現状でしょう。経産省主催の「繊維産業のサステナビリティに関する検討会」における資料及び環境省発行の「SDGs 活用ガイド」から活動のヒントを探してみました。ぜひ参考にしてください。

第 1 回

繊維産業のサステナビリティに関する検討会

出典：日本繊維産業連盟繊維産業のサステナビリティに関する検討会資料より抜粋

https://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/textile_industry/pdf/001_07_00.pdf

1. 環境 (Environment)

◆CO2 削減に向けた取組み：個社ベースでの取組

- ・製造現場
 - CO2 フリー発電の活用
 - CO2 排出量の少ない燃料への転換(ガス化)
 - バイオマスボイラーの導入
 - 工場で発生した蒸気の再利用
 - モーダルシフトへの転換(船舶、鉄道利用への転換)
- ・事務所
 - 屋上緑化、空調機器の設定温度の徹底、照明の LED 化

< 中小企業における取組例 > 縫製業 A 社

灯油用ボイラーから都市ガス用ボイラーに変更し CO2 を約 40%削減を実現。
主な生産品目；紳士ジャケット・パンツ
従業員 30 名、石川県内に 2工場保有

◆廃棄物の削減への取組み例

- 製網業界 使用済みナイロン漁網のリサイクル
- 化学繊維業界 持続可能性 WG を設置、業界としての繊維リサイクルの今後の取組について議論、整理
- 羊毛業界 廃棄食用羊毛の活用
- ユニフォーム業界 3R アクションプランを作成 → 再生PET 品の普及促進
- インナー業界 ハンガーの再利用、不要ブラジャーを店舗で回収し PRF(固形燃料)化

◆海洋プラスチック(繊維屑)問題への取り組み

- 化学繊維業界

◆排水処理の取り組み

微生物の利用、汚泥をバーク堆肥にして再生利用

2. 社会 (Social)

◆労働環境の整備

働き方改革 ワークライフバランスの実現

◆外国人技能実習生

適正な労働環境の整備並びに人権保護の遵守の徹底 → 繊維産業技能実習事業協議会を通じて業界全体で取組みを推進

◆高齢者の活用

70 歳までの雇用継続に向けた取組みを促進 働きやすい職場作り

◆女性活躍の推進

仕事と育児・介護が両立できる職場作り

◆障がい者の受け入れ

雇用促進、特別支援学級の職場実習の受け入れ

◆地域社会との交流

- 衣料品、寝装品などの自社回収
- 自治体と災害時における物資支援協定の締結
- 地元小・中学、高校、短大生の工場見学の受け入れ
- 職業訓練校と連携し、訓練生による職場見学
- 児童養護施設との交流、ワークショップの開催
- 地域における各種イベントへの参加、文化行事等への後援
- 発展途上国の教育、職業訓練などのシステム構築(売上の一部充当)



環境省 SDGs 活用ガイド

出典：環境省 SDGs 活用ガイドより抜粋

<https://www.env.go.jp/policy/SDGsguide-honpen.rev.pdf>

環境配慮・地域社会との関係の整理で挙げられたキーワードをもとに、次ページの早見表も参考にしながら、自社の事業・活動と SDGs を紐付けてみましょう。紐付けをすることで、自社の特徴がよく見えてくるはずです。それは、強み・弱み(得意・不得意)として捉えることもできるでしょうし、将来のビジネスチャンスと経営リスクとして捉えることもできるでしょう。紐づけた結果を分析することで、次の戦略へ活かすことができます。

<SDGsとの紐付け早見表>

分野	取組内容	取組の対象となるキーワード	SDGs
エネルギー	使用量削減	省エネ 節電	7, 13
	エネルギー転換	燃料電池 天然ガス 再生可能エネルギー	7, 13
資源	使用量削減	節約 コピー用紙 電子媒体利用 工程転換	12
	利活用	再生利用 バイオマス 未利用資源(間伐材など)	12, 15
廃棄物	発生量削減	一般廃棄物 産業廃棄物 長寿命製品	12
	3R リデュース・リユース・リサイクル	リターナブル容器 修理 再利用	12
大気	温室効果ガス 排出量削減	CO ₂ フロン カーボン・オフセット モーダルシフト エコドライブ	13, 17
	大気汚染物質 排出量削減	ばい煙(NOx, SOx) VOC モーダルシフト エコドライブ	3, 11, 13
水	使用量削減	水道使用量 節水 循環利用 中水利用 雨水利用	6, 14
	排水管理	下水道排水 排水処理 水質汚濁防止	6, 14
生物多様性	調達	原材料調達 認証制度(FSC, MSC, ASC, CoC)	14, 15
	事業所・社有地 での生物多様性	緑化 植林 ピオトープ 社有林の保全・活用	15
	環境教育	社員教育 教材 教育支援 啓発	4, 15
製品・サービス	原材料	再生原材料 認証原材料 グリーン購入	12
	開発	低燃費 長寿命化 節電 環境ラベル 環境配慮設計	7, 8, 12, 13, 17
	製造工程	製品アセスメント 省エネ 環境負荷低減	7, 8, 12, 13, 17
	流通	CO ₂ 削減 簡易包装	7, 12, 13
雇用	条件	高齢者雇用 障害者雇用 人権 出産 育児 介護	3, 5, 8, 10
	環境	ワーク・ライフ・バランス 研修制度 福利厚生 働き方改革	3, 8
社会・地域	貢献	地産地消 防犯 防災 寄付 環境教育 途上国支援	4, 8, 12, 17
	配慮	景観 騒音 振動 悪臭 緑化	11, 15